

Vd/Va

阿弥陀岳



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県諏訪郡原村
緯度・経度：北緯 35 度 58 分 20.8 秒
東経 138 度 21 分 31.6 秒
伝承形式：伝説
種類 / 要因：火山災害 / 火山活動
災害発生：20 万年前
建立時期：なし
指定等：なし
周辺地形：火山



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

八ヶ岳に連なる阿弥陀岳はかつて富士山よりも高い山でしたが、大規模な山体崩落により標高が500mも低くなりました。伝説では八ヶ岳と富士山が背比べをして、負けた富士山が八ヶ岳を蹴り八つに割ったと語られています。

周辺案内

阿弥陀岳の山頂からは遠く北アルプスや富士山までを一望できます。八ヶ岳を映すまるやち湖は「八ヶ岳の自然とふれあい」をテーマにした八ヶ岳自然文化園に隣接しています。バターゴルフなどのスポーツ施設や、プラネタリウムがある自然観察科学館を備えており季節ごとのイベントも開催されます。